

令和5年度外部評価 事業評価シート

No	5	事業名	公園補修事業
所属	都市整備部 公園緑地課 公園整備係 花とみどりの係	事業開始年度	平成28年度
事業内容	・老朽化した公園施設を長寿命化計画に基づき更新工事を実施しています。 ・公園リニューアル計画に基づき公園のリニューアル整備を実施しています。 ・不具合が生じた公園施設の修繕工事などを行っています。		
目的	公園利用者が安全で安心に利用できる公園にする。		
根拠法令等	都市公園法第2条の3		
総合計画	住環境		
関連事業	公園施設管理事業		
事業の必要性	市内には都市公園が107箇所あり、そのうち昭和期に整備された公園は46箇所あり、整備後30年以上が経過し公園施設の老朽化が進んでいます。よって、公園利用者が安全、安心に利用できるようにする必要があります。 【都市公園の規模】 街区公園 街区に居住する者の利用に供することを目的とする公園 面積0.25haを標準として配置する。 近隣公園 近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園 1箇所当りの面積を2haを標準として配置する。 地区公園 徒歩圏内に居住する者の利用に供することを目的とする公園 1箇所当り面積を4haを標準として配置する。		

【実施状況】どのような活動をしてきましたか

活動実績	・公園リニューアル 公園全体を新たに作り替える整備方法。昭和期に整備した36か所の街区公園から優先度の高い15箇所を選定し計画している。平成30年度から整備している。街区公園のリニューアルでは1年間でワークショップを含む設計を行い、次年度に整備工事を行っている。現在の計画は令和10年度完了予定。 ・公園施設長寿命化 公園の施設ごとに修繕や更新を計画的に行う方法。公園の種別を問わない。昭和期に整備した45公園の遊具等を対象とした調査により、劣化状況、利用形態等を考慮した75基を対象としている。平成28年度から計画に基づき遊具等を更新している。現在の計画は令和5年度完了予定。 令和2年度 ・リニューアル 美園公園リニューアル整備工事 77,958千円(県補助9,010千円) ・長寿命化 遊具更新工事(9基) 50,215千円(国補助21,600千円) 安城東公園 ぶらんこ、すべり台、ジャングルジム 今村公園 複合遊具、ロープウェイ 二本木公園 ぶらんこ、すべり台 代官公園 ぶらんこ、複合遊具 遊具更新実施設計 6,534千円
	令和3年度 ・長寿命化 遊具更新工事(5基) 43,016千円(国補助15,000千円) 総合運動公園 砂場、複合遊具 堀内公園 ロープウェイ、砂場撤去、スプリング遊具撤去 遊具更新実施設計 2,508千円
	令和4年度 ・リニューアル 実施設計 前之池公園 7,249千円(県補助2,160千円) 実施設計 新田公園 7,128千円 ・長寿命化 遊具更新工事(5基) 35,420千円(国補助15,000千円) 錦公園 ぶらんこ 今村公園 複合遊具 曙公園 ぶらんこ 若葉公園 複合遊具 城山公園 複合遊具

【事業費】どのくらい税金が投入されていますか。どれくらい費用が掛かっていますか。

No	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
		(千円)	(千円)	(千円)
年間事業費等の推移	① 事業費(決算額)	205,890	92,412	118,915
	修繕料	19,587	16,399	13,237
	役務費			
	委託料	6,897	2,508	19,217
	工事請負費	177,140	71,195	84,200
	原材料費	2,266	2,310	2,261
財源内訳	② 人件費(従事職員数×6,300千円 令和3年度からは6,600千円)	22,680	23,100	23,100
	従事職員数(人)	3.6	3.5	3.50
	③ 総事業費(①+②)	228,570	115,512	142,015
財源内訳	一般財源(千円)	181,192	77,412	101,755
	特定財源(千円)	24,698	15,000	17,160
	財源合計(千円)	205,890	92,412	118,915

【活動指標】成果を達成するために必要な活動とその量

	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
リニューアル計画に基づいてリニューアルした公園の箇所数	0箇所	2箇所	2箇所
長寿命化計画に基づいて更新した遊具の数	5基	7基	1基

【成果指標】この事業が目指す姿と目標値

	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)	令和6年度(目標)
リニューアル計画における公園のリニューアル率(累計)	20% (3箇所/15箇所)	33% (5箇所/15箇所)	47% (7箇所/15箇所)
長寿命化計画における遊具の更新率(累計)	91% (68基/75基)	100% (75基/75基)	平成前期の遊具更新計画策定中

【課題】成果を達成する上で、課題・障壁となっているものは何ですか

課題	活動実績・事業成果等を踏まえて記入 リニューアルを行う場合は、ワークショップを複数回開催する等事務負担が大きい上、多額の費用がかかりますが、事業費が限られています。また近隣公園や地区公園のリニューアルについても検討する必要があり、その事務負担も大きくなります。
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【論点】課題・障壁を取り除くための取組内容

外部評価での論点	昭和期に整備した36か所の街区公園の中から優先順位の高い15か所の街区公園のリニューアルを進めています。今後は近隣公園や地区公園などの大きな公園のリニューアルも必要となってきますが、こうした状況の中で、残りの街区公園についてもリニューアルを進めるべきでしょうか。
----------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和5年度外部評価 事業評価シート

【参考比較】

法律や政令等により、市の裁量では、改善、廃止など変更ができない内容がある場合は、簡潔に記載してください。

長寿命化計画による遊具更新工事
 ・国の補助金制度は工事費の50%以内となります。
 ・計画策定、設計委託料は国の補助金対象とはなりません。

公園リニューアル整備工事
 ・県の補助金を活用している。(30%以内、年度に1公園のみ)

【参考資料】都市公園の種別

街区公園	標準面積0.25ha 市内81箇所 末広公園など
近隣公園	標準面積2ha 市内14箇所 安城公園など
地区公園	標準面積4ha 市内4箇所 堀内公園など

他市の
実施状況等

	長寿命化計画		リニューアル計画
	有無	国の補助金	
岡崎市	有	受けている	無
豊田市	有	受けている	無
刈谷市	有	受けている	有
碧南市	有	受けている	無
高浜市	有	受けていない	無
知立市	有	受けていない	無

経年の状況
(事業開始の経緯
や改善の経緯)

長寿命化計画

平成24年度 「公園施設長寿命化計画策定指針(案)」発刊。

平成27年度 安城市公園施設長寿命化計画策定

平成28年度から 国の補助金を受けて工事を開始

平成31年度から 遊具更新設計業務の委託を開始

リニューアル計画

平成28年度 公園リニューアル計画策定

平成29年度 大西公園 実施設計

平成30年度 大西公園リニューアル整備工事、朝日公園 実施設計

令和元年度 朝日公園リニューアル整備工事、美園公園 実施設計

令和2年度 美園公園リニューアル整備工事

令和4年度 前之池公園 実施設計、新田公園 実施設計

【参考】リニューアルにおけるワークショップについて
 リニューアルを行う際には、地域住民が愛着を持てる公園づくりを目指して、住民のニーズを把握するためにワークショップを行います。そしてワークショップで出た意見を取り入れた整備計画を作成します。ワークショップは月に1回のペースで計4回開催し、地元の町内会、子供会、老人会、公園周辺の住民など20名ほどに参加していただき、その意見を取りまとめて整備計画に反映させます。

【参考】近隣公園や地区公園など大きな公園のリニューアル
 整備から数十年経過した秋葉公園(地区公園、昭和54年供用開始)や昭林公園(近隣公園、昭和63年供用開始)でも、リニューアルを検討しています。街区公園と異なり、設計も整備工事も数年をかけて行う必要があります。